

ユーパ

|E|Ü|P|A|

壁掛扇風機(家庭用)

FW-302シリーズ

■FW-302 (メカ式)

■FW-302R (リモコン式)

■FW-302RI (イオン+リモコン式)

WALL FAN

CONTENTS

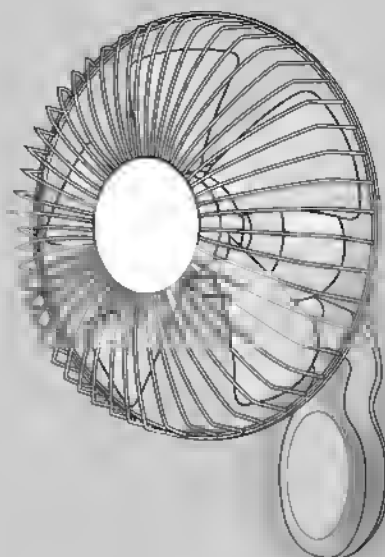
- 1.安全上のご注意.....P.1
- 2.仕 様.....P.1
- 3.各部のなまえ.....P.2
- 4.組立て方.....P.2~3
- 5.正しい取り付け方.....P.3~4
- 6.ご使用方法.....P.4~5
- 7.お手入れのしかた.....P.6
- 8.修理を依頼される前に.....P.6
- 9.アフターサービスについて.....P.6
- 10.保 証 書 (持込修理).....P.7

このたびは弊社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末永くご愛用ください。お読みになった後は、大切に保管して下さい。

この取扱説明書はFW-302, FW-302R, FW-302RIの3機種共用になっています。「ご使用方法」は各々の機種で異なりますので、お買い上げいただいた機種番号をご確認の上、該当するページをご覧ください。

別 売 部 品			
型 番	品 名	商品番号	価 格
FW-302	タイマーつまみ	S0639	¥600—
FW-302R	リモコン	S0637	¥2,640—
FW-302RI	マイナスイオンリモコン	S6338	¥2,640—
共通	壁掛金具	A0352	¥800—

※価格は全て税込となります。



取扱説明書

保証書付き

1. 安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。






注意 人が損害を負う可能性及び物的損害のみが発生が想定される内容を示します。

絵表示の例











○記号は、「禁止」(しないでください)を示します。

●記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

警告

	お手入れの際は、必ず差込プラグをぬいてください。 ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。		濡れた手で差込プラグを抜き差ししないでください。 ●感電・やけど・けがをする恐れがあります。
	修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわないでください。 ●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。		羽根・ガードをつけずに運転しないでください。 ●けがをする恐れがあります。
	水に浸けたり、水をかけたりしないでください。 ●感電・ショートの原因になります。		

注意

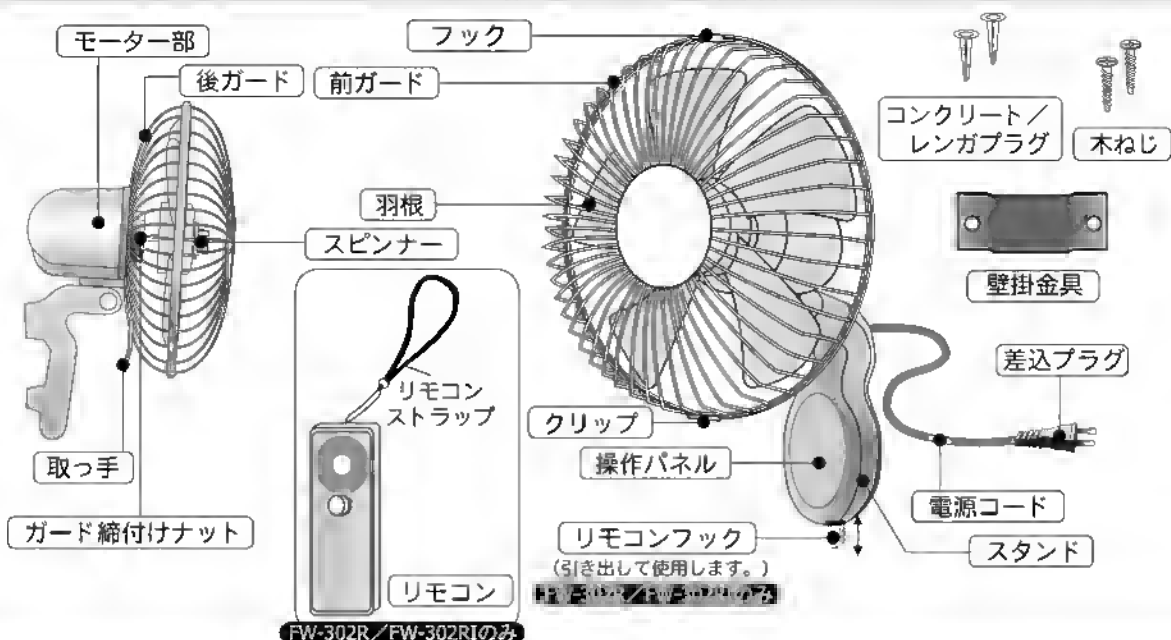
	使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜いてください。 ●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。		電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしないでください。 ●電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。
	差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜いてください。 ●感電やショートをして発火の原因になります。		周囲に障害物があったり、不安定な場所では使用しないでください。 ●転倒や事故の原因になります。
	ガードの中や可動部へ指を入れないでください。 ●けがの原因になります。		風を長時間、からだにあてないでください。 ●健康を損なう恐れがあります。特に乳幼児、お年寄り、病気の方は注意してください。
	交流100V以外の電源は使用しないでください。 ●感電・火災の原因となります。		スプレーをかけないでください。 ●樹脂や塗装部分に変質したり、破損する原因になります。
	電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。		扇風機カバーをご使用の場合、ほこり等がつまった状態で使用しないでください。 ●モーター部が過熱し、故障や事故の原因になります。

お願い 羽根にはりつけてある「羽根マーク」は、はがさないでください。

2. 仕様

電 源	交流100V 50Hz	交流100V 60Hz
消費電力	40W	43W
風 量(m³/min)	(約)30m³/min	35m³/min
風 速(m/min)	(約)175m/min	180m/min
回 転 数	強:1050 / 中:850 / 弱:650 r/min	強:1100 / 中:900 / 弱:700 r/min
首 振 角 度	約75°	温度ヒューズ 115℃
コード長さ	1.5m	質 量 3.2kg
大 き さ	幅37cm×奥行30cm×高さ61cm	

3. 各部のなまえ



4. 組立て方

※ ご使用の前に次の順序で正しく組立ててください。※ 包装ケースは、保管するときに必要ですから捨てないでください。

■組立て前

⚠ 注意



組立て前、あるいは組立て中に差込プラグをコンセントに差し込まないでください。
● モーター軸が回り出し、ケガの原因になります。

■組立て時

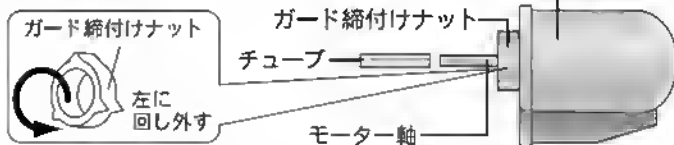
⚠ 注意



ガード締付けナットで後ガードを取付ける時は、ガード締付けナットが使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。
● 締付けが不十分だと、ガードがぐらつき羽根と接触して羽根割れの原因となります。

1. モーター軸のチューブとガード締付けナットをはずします。

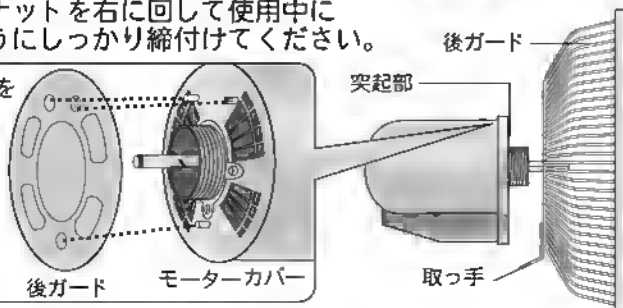
- チューブは扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので捨てないでください。
- ガード締付けナットを左に回して外してください。



2. 後ガードを取付けます。

- 後ガードを取っ手を下にして、モーターカバーの突起部に後ガードの丸穴を合わせはめます。
- ガード締付けナットを右に回して使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。

① 突起部に丸穴を合わせる



ガード締付けナット

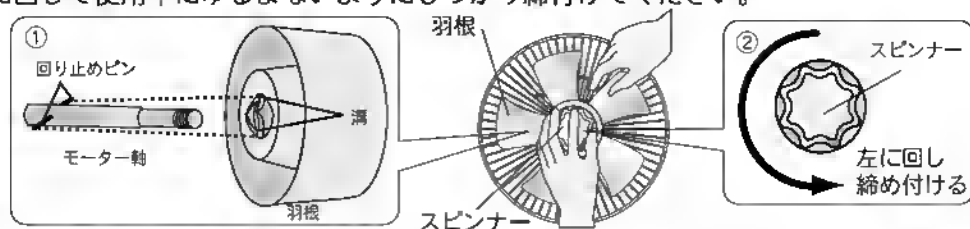
ガード締付けナット

② 右に回し締め付ける

4. 組立て方

3. 羽根を取付けます。

- 羽根の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込み、スピナーを左に回して使用中にゆるまないようにしっかり締め付けてください。



4. 前ガードを取付けます。

- FW-302RIのみ ●後ガードの固定ネジをはずします。

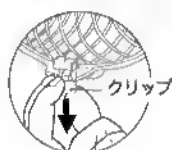
- 前ガードフックを後ガードに合わせて掛け、前ガードを押さえて後ガードに「ガチッ」というまで確実にはめ込み、固定してください。
- クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。

- FW-302RIのみ ●前ガードの下を固定ネジで締め付けます。



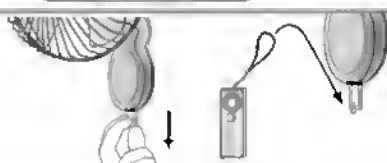
前ガードを
はずすときは...

- クリップをはずし、ガードリングの下部を手前に引き、前ガードをはずしてください。



5. リモコンの付け方 (FW-302R/FW-302RIのみ)

- リモコンフックを引き下げます。
- リモコンストラップをリモコンフックに掛けます。



5. 正しい取り付け方

1. 取り付け方

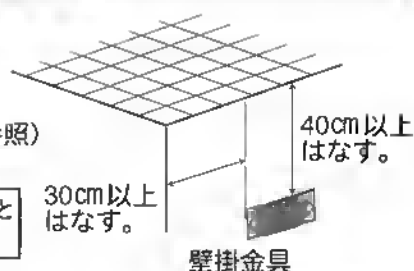
壁掛金具を取り付ける

木ねじ2本で垂直な壁面にまっすぐ確実に固定します。

*天井面や左右の壁までの距離を充分確保してください。(右図参照)

*近付けすぎますと使用できません。

注意 取り付ける壁面は厚さ10mm以下の板、あるいは裏面に柱や桱のあるところを選ぶ。強度が不十分だと落下してけがの原因になります。

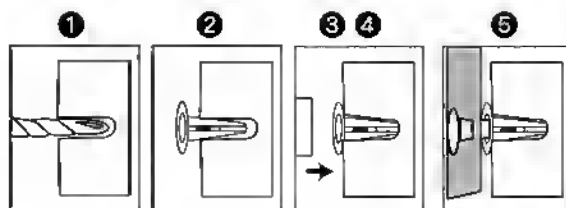


コンクリート/レンガの場合

- ① 4.5mmのドリルで下穴をあけます
- ② 付属のコンクリート/レンガプラグを差し込みます
- ③ ハンマー等でプラグを打ち込みます
- ④ 壁掛金具に合わせ2つ目もプラグを打ち込みます
- ⑤ 付属の木ねじ2本で垂直な壁面にまっすぐ確実に固定します

※石膏ボードには取り付けられません。

取り付ける場合は工務店等にご依頼ください。



5. 正しい取り付け方

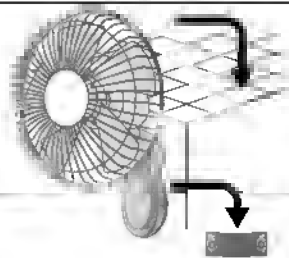
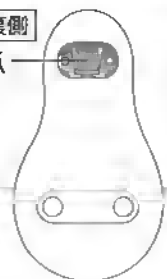
スタンドを取り付ける

壁掛用爪を壁掛金具に、小さくゆする
ようにして、垂直に固定します。

- * 電源コードを本体と壁面の間にはさみ
込まないようにしてください。
- * 取り付け後、本体が確実に取り付け
られているか確認して下さい。

スタンド裏側

壁掛用爪



6. ご使用方法

特に注意していただきたいこと

- 羽根、ガードを取り付けずに、モーターを運転させないでください。
モーター部が急にはね上がりけがをする恐れがあります。
- 運転中は絶対にガードの中へ手や、物を入れないでください。特に羽根の裏側は危険です。
けがをしたり、破損したりします。特に小さなお子様には注意してください。
- 乳幼児、お年寄り、病気の方には長時間直射風を当てないでください。
健康によくありませんので、お休み前にはタイマーをセットし時間を合わせてください。
その際、風を壁などに当てて反射風を利用してください。



注意 カーテンなどを吸い込んだり、回転が妨げられたり
しない安定した場所で使用してください。

風向調節

上下調節

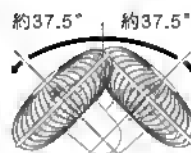
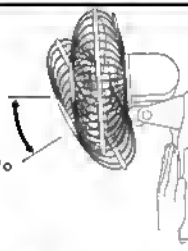
スタンドを片手で支えながら上下に動かします。
(モーター部は水平より上には動きません。)

左右調節

首振り機能にし、お好みの位置で停止させてください。

△ 注意

- 首振り角度を手で調節することはできません。



リモコンの電池交換の仕方

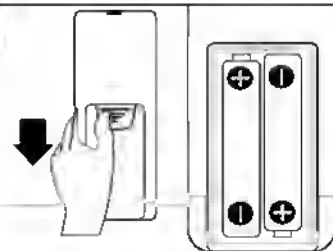
FW-302R/FW-302RIのみ

リモコンの裏側の電池ふたを指で押し下げながら
電池ふたを手前側にスライドさせ開きます。

⊕ ⊖の向きに注意しながら電池を交換します。交換し終わったら、
先ほどと逆の要領でリモコンに電池ふたを装着してください。

※電池には単四型乾電池2本をご使用ください。

※古い電池と新しい電池を混ぜて使用しないでください。



基本操作 FW-302 (メカ式)

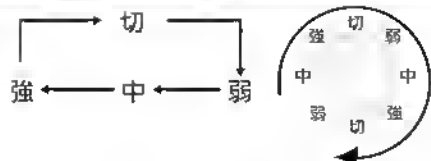
風量調節

風量調節つまみを回す、または
右側にある風量調節ひもを引く
たびに運転が切り換わります。

首振り機能

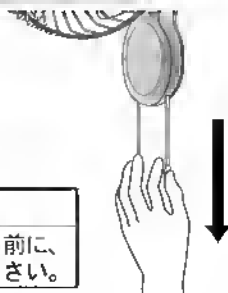
左側にある首振り調節ひもを引く
たびに運転が切り換わります。

※首振り角度を手で調節することはできません。



△ 注意

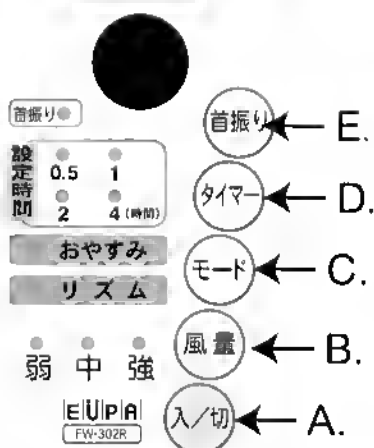
風量調節つまみを「切」にする前に、
必ず首振り運転を中止させてください。



6. ご使用方法

基本操作 FE-302R/FW-302RI (リモコン式)

FW-302R



電源ボタン

A. 電源ボタン **入/切** を押してください。

風量調節ボタン

B. お望みの風に風量調節ボタン **風量** を押して合わせてください。ボタンを押すごとに弱→中→強→弱とランプが移動します。

モードボタン

C. モードボタン **モード** を押すと好みの運転モードに設定できます。ボタンを押すごとにおやすみ→リズム→通常モードと設定が変化します。

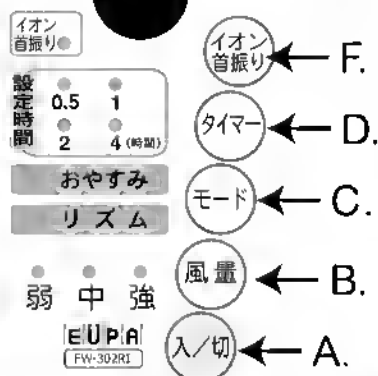
リズム風

リズム風は下図の間隔で風の強弱を繰り返し、自然に近い風をお届けします。

おやすみ風

おやすみ風を選択しタイマーボタンを押すことでおやすみタイマーモードになり、0.5・1・2・4時間の設定ができます。左図のパターン風量に変わり設定された時間に自動的に止まります。

FW-302RI



タイマーボタン

D. タイマーボタン **タイマー** を押すと自動停止時間を設定できます。ボタンを押すごとに0.5→1→2→4→消灯とランプが移り、好みの時間に設定することができます。

首振りボタン

E. 首振りボタン **首振り** を押すと首振りランプが点灯し、首振り運転に切り換わります。

FW-302R (リモコン付き)のみ

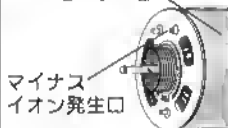
イオン首振りボタン

F. イオン首振りボタン **イオン首振り** を押すとイオン首振りランプが点灯し、マイナスイオン発生器が働き、マイナスイオンを空气中に放出しながら、首振り運転に切り換わります。

FW-302RI (イオン付き)のみ

注意
マイナスイオン発生口には、触れないでください。故障の原因になり、マイナスイオンを発生しなくなります。吹出口や隙間に棒や金属物などの異物をいれないでください。けが、感電の恐れがあります。

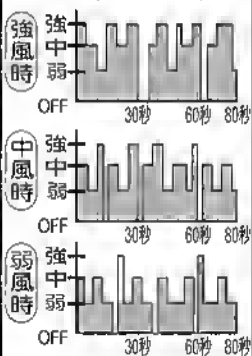
モーター部



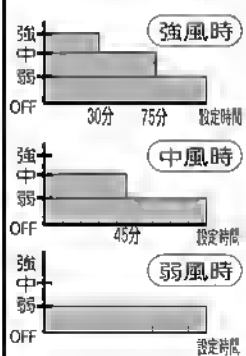
リモコンの使用

G. リモコンにより同様の操作をすることが可能です。
※リモコンによる設定内容は本体側の操作パネルのランプで表示されます。

リズム風の パターン図



おやすみ風の パターン図



7. お手入れの仕方

⚠ 警告

- お手入れ前に、運転を停止し必ず差込プラグを持ってコンセントから抜いてください。
※感電、ショート、やけどの原因になります。

⚠ 注意

- 台所用洗剤、シンナー、クレンザー、化学ぞうきん、ナイロンたわしは使わないでください。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたまにしておきますと、変質したり塗装がはがれたりすることがありますので、ご注意ください。
- 水をかけて洗わないでください。
(感電、故障の原因になります)



- 羽根・本体は、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布で拭き取った後、柔らかな布でから拭きしてください。
- ※ホコリなどが羽根などに多量につくと、モーターが加熱したり異常な振動を起こして損傷や破損の原因になります。お早めにホコリや汚れを落とすようにしてください。

8. 修理を依頼される前に

こんなとき	お調べいただくところ
羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none"> ●差込プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。 ●しっかりと組立ててありますか。 ●停電していませんか。
羽根は回るが異常音をする	<ul style="list-style-type: none"> ●羽根はしっかりと取り付けられていますか。 ●ガードはしっかりと取り付けられていますか。 ●羽根とガードが接触していませんか。
リモコンで操作できない FW-302R/FW-302RIのみ	<ul style="list-style-type: none"> ●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れ方(⊕ ⊖ の方向)は間違っていないか。
停電後正常な運転ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●差込プラグを抜いて差し直してください。

9. アフターサービスについて

1. 保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りください。記載内容をよくお読みになり大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。
3. 保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
4. この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 製品に異常がある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対におやめください。
6. アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

サンクン

燦坤日本電器株式会社 〒110-0016 東京都台東区台東1丁目24番1号

お客様専用ダイヤル **03-3837-1235**

受付時間：月～金曜 9時～12時/13時～17時（土・日曜・祝日はお休み）

<http://www.tsannkuen.jp>